市立三次中央病院

患者支援センターだより



新任医師紹介



大亀 真一

このたび、令和6年10月1日付けで三次中央病院産婦人科に赴任いたしました、大亀真一(おおかめしんいち)と申します。私は2000年に広島大学産科婦人科学教室に入局し、広島大学病院(研修医、医員)、安佐市民病院(研修医)、東広島医療センター(医師)、四国がんセンター(レジデント、医師、医長)で勤務してきました。直近10年間以上、四国がんセンターに所属していたこともあり、婦人科悪性腫瘍(子宮頸癌、体癌、卵巣癌など)を中心に診療してまいりました。その経験を活かして、備北地域の産婦人科医療を受け継いで、貢献してまいります。よろしくお願いいたします。



芳野 由弥

この度、9月より救急科松本先生の後任として赴任しました医師8年目の芳野由弥です。

今まで、広島大学病院、JA 廣島総合病院、倉敷中央病院、安佐市 民病院で経験を積んでまいりました。専門は救急・集中治療で、三次 中央病院では主に救急車で来られた患者さんや ICU に入室された患 者さんを診させていただきます。

備北の医療に貢献できるよう頑張ってまいりますのでよろしくお 願いします。

脳卒中•心臟病等相談窓口



脳卒中や心臓病は患者さんの生活の質を低下させ、健康寿命を短縮させてしまうことがあります。当院では、広島大学病院などと協力し、令和6年8月から脳卒中・心臓病等相談窓口を設置しました。脳卒中・心臓病等の患者さんやご家族の相談に対し、専門のスタッフと連携を取りながら支援していきますのでご利用ください。



市立三次中央病院患者支援センター

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町 10531 番地 TEL 0824-65-0239(予約) FAX 0824-65-0159 TEL 0824-48-0086(相談、入退院支援、退院・転院調整)



患者支援室から

がん相談の取組

がん相談支援センターとは、がんに関する相談を受ける窓口です。当院のがん相談支援センターは患者支援センター内にあり、緩和ケアセンターと協力しながら相談対応をしています。

病気や療養生活に対する疑問や心配事など、様々な相談に対応します。入院・外来を問わず、 また当院への受診がない方でも、どなたでもご利用頂けます。現在は、相談員の質向上を目指す ため、相談に来られた方にはアンケート調査にご協力頂いております。相談をきっかけに皆様の 力になれるよう努めて参ります。

また、がんを体験されている方との交流やリラクゼーション、 おしゃべり会などを行う「がんサロン」を第3火曜日に緩和ケア センターで開催しております。機会があればお越し下さい。よろ しくお願いいたします。

化学療法センター

認定看護師 原田奈津子

外来化学療法センターではがんの治療の他、リウマチや潰瘍性大腸炎などの治療を行っています。2006年8月から6床でスタートした当センターは、2度の移転を経て2024年2月に12床に増床しました。1階から5階へ移動したため、患者さん方には動線面で、ご迷惑をおかけしていますが、テレビを完備した広く明るい治療室は好評を頂いております。

治療薬は多剤併用がメインとなり、副作用により日常生活へ影響を及ぼす場合もあります。

少しでも前向きにご自分らしく安心して治療に取り組んでいただけるよう、医師・看護師・薬剤師・栄養士がチームとなり、サポートさせていただきます。お困りのことがあれば遠慮なくご相談ください。



三次市四病院連絡協議会設立20周年記念トークセッション開催

三次市内の4つの病院(市立三次中央病院、三次地区医療センター、ビハーラ花の里病院、三次病院)が連携して地域医療に貢献することを目的に設立された三次市四病院連絡協議会が今年で設立20周年を迎えます。これを記念して2024ハピネスフェスタ内で次のとおりトークセッションを開催しますので、ぜひご来場ください。

◇日時:令和6年11月17日(日)10時50分~11時50分 ◇場所:三次市民ホールきりり 大ホール(入場無料 申込不要)

◇テーマ:「もし認知症になったらどう生きたいですか?」

◇出演者:三次地区医療センター 安信病院長ほか

◇お問い合わせ:地域医療連携室

医科歯科連携

当院では全身麻酔での手術予定患者に対して、院内の口腔外科または地域の開業歯科医と協力して周術期口腔管理機能体制を整え、患者さんの治療支援を行っています。

なお、「(地連紹介) 周術期口腔ケア診察依頼書」は、患者自身で開業歯科医へ直接持参頂くようにご案内しておりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

地域医療連携予約などで、患者さんのご紹介をお願いします。